

# Wake Fan Letter

和気町ファンクラブレター



## 推せる自治体を目指して！

和気町ファンクラブとは、和気町の自然や食べ物、歴史・文化などの魅力を発信し、和気町のことを好きになって、和気町を「推したい！」(応援したい)と思ってくれる人を増やす取り組みです。



# 和気町ファンクラブ設立の経緯と実績

和気町役場 移住推進室内 和気町ファンクラブ事務局 日笠 直美・新井 清隆（地域おこし協力隊）

## 地元出身の若手職員 × 地域おこし協力隊による企画

和気町を幅広い層の方に知ってもらうために、岡山県が作品の舞台になっている、累計150万部発行の人気マンガの『推しが武道館いってくれたら死ぬ（以下、推し武道）』（平尾アウリ / 徳間書店）とコラボすることにより知名度の向上を行いました。

この企画は、地元出身の職員のアイデアを、広告代理店での勤務経験がある地域おこし協力隊が技術的なサポートを行い実現しました。今後はマンガだけではなく様々な切り口から和気町のPRを行い、和気町のファンを増やしていきたいと思えます。

### なぜ、推し武道なのか？

和気町出身の基 悠希（もとい・ゆうき）  
基 玲奈（もとい・れな）兄妹が登場することから、和気町とのコラボが実現しました。  
コラボに際して、作者の平尾アウリ先生のご厚意で、2人を和気閑谷高校の出身という設定を追加して下さいました。



基  
悠  
希

基  
玲  
奈

## 和気町ファンクラブ 活動実績

ファンクラブの会員数

**1,424 人**

R5.11.7 現在

イベント参加人数

**約 3,700 人**

（景品などの配布数から算出）

取材件数

**37 件**

（TV・ラジオ・新聞など）

## 26万人が集まるイベントで、観光やふるさと納税をPR！



コスプレをしてふるさと納税や観光をPRする事務局スタッフと、アイドルグループ「もふる×クロス」。

マンガやアニメのファンなど約26万人が参加した世界最大のイベント「コミックマーケット102（通称：コミケ）」に8月12日、13日の2日間、和気町ファンクラブのアンバサダーを務めるアイドルグループ「もふる×クロス」（東京都）と共同出展を行いました。

和気町の観光やふるさと納税のリーフレットなど総計で2万部以上を配布しました。

さらに、和気町ファンクラブの会員募集も行い100人以上の方に入会していただきました。

# 複製原画展などに全国から 3,700 人以上が来場！



キャラクターの等身大パネルと事務局スタッフ。

8月8日から10月31日まで町内で行われた、平尾アウリ『推しが武道いってくれたら死ぬ』複製原画展などのイベントに3,700人以上の方が参加しました。

なかには、ドイツから和気町のこの企画に参加するために初来日した方もいて、首都圏などからも多くの方が来町しました。

アンケート調査によると来場者の4割近い方が、初めて和気町に来た方で、「和気町のことが好きになった」というコメントも寄せられました。



旧天瀬駅に設置された等身大パネル。



グルメマップとスタンプラリー景品のトートバッグ。



自然保護センターでの特別展示。

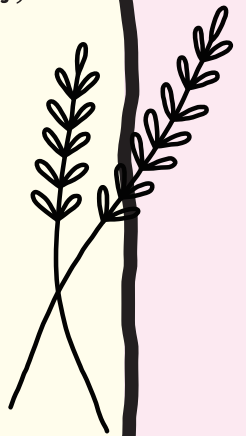
## 複製原画展来場者の声

- 和気町には初めて訪れたのですが、とてもいい場所で、また訪れたいくなりました！  
こんな素敵なイベントを開催してくださりありがとうございました。  
(20～30代その他・大阪府)
- 途中の景色がとってもきれいでした！こんなきれいな形の山あるんだ！！  
(静岡の山とはちがう) 来れて良かったです！ありがとうございました。  
(20～30代女性・静岡県)
- 飲食店のレベルがすごい高くてビックリしました！  
・次またコラボがあった時にもまた来たいと思います！  
教えたーい・・・和気町の存在を・・・。(20～30代男性・神奈川県)
- 神奈川県からこの為に岡山県に来てよかったです。  
これからも応援しています！(20～30代女性・神奈川県)

<編集後記>

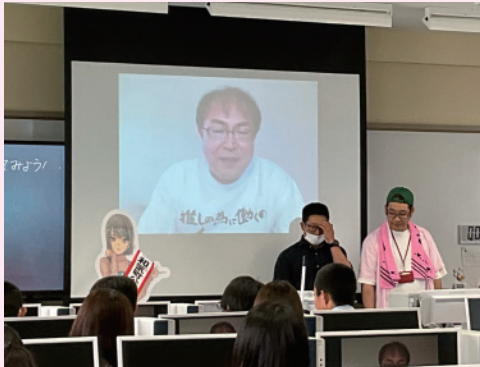
N「この事業を見守ってくださりありがとうございます。たくさんの御縁を大切にしながら、今後も活動できればと思います！」  
K「表紙の写真は私が大好きな和気町の景色です。私の好きな和気町の景色をもっとたくさんの人に見てもらいたいです！」

「お問い合わせ先」TEL：(0869) 92-4633 和気町役場 移住推進室内 和気町ファンクラブ事務局 担当 日笠・新井



起業家やマンガ編集者による特別授業を開催!!

高校生と記念撮影に応じる神田社長。



オンラインで授業を行う猪飼 編集長。

和気閑谷高校キャリア探求科 2 年生の授業では、マーケティングや商品開発の授業を行っています。高校魅力化の一環として和気町も職員を講師として派遣しています。

首都圏を中心に、コンセプトカフェやアイドルなどのプロデュースを行う注目の若手起業家「株式会社ルミナス」の神田みつき社長や、徳間書店「COMIC リュウ」の編集長である猪飼 幹太氏などを講師に招き、高校生の質問に答える形で授業を行いました。

グルメマップと景トートバッグを  
持つ山田さんと長坂さん。



高校生のアイデアが実現！

和気閑谷高校キャリア探求科 3 年生の、長坂麗海さん、山田仁さんが和気商工会での就業体験で、『推しが武道』とコラボし町内 20 店舗の飲食店などからなるスタンプラリー付きグルメマップやスタンプラリーの景品のトートバッグを制作しました。スタンプラリーは 12 月末まで実施していますので、ぜひご参加ください！

岡山初のコスプレ街歩きイベント  
和気町も PR ブース出展！

『おかやま桃アニメ祭』が表町商店街で開催され、和気町も PR ブースを出展しました。イベント当日はコスプレをした参加者が、表町周辺を散策するなどとても賑わいました。

和気町ファンクラブのアンバサダーでもある人気コスプレイヤーの「やもはちこ」さんが、和気町出身のキャラクター基 玲奈（もとい・れな）のコスプレ姿でリーフレットを配るなど和気町や特産品の PR を行なったほか、ハロウィンや表町にちなんだ『推し武道』の複製原画の展示も来場者を楽しませました。

さらに、伊原木岡山県知事もブースに立ち寄って下さり、和気町ファンクラブの会員たちとの交流が行われました。



コスプレ姿の事務局スタッフと記念撮影をする伊原木県知事。



人気コスプレイヤーの「やもはちこ」さん。